

平成25年度 酒田市公益活動支援補助金 交付事業の概要

No.	団体名	事業名	事業目的・概要等	事業実施内容
1	酒田方言あそび研究会	酒田方言の魅力を語り継ぐ収集&伝承事業	酒田の方言を収集し、データベース化をしてホームページに公開する。また、大型版かるたを製作し、出前講座の依頼に応え普及を図る。	①酒田方言データベース製作 時期:平成25年6月～26年3月18日 インターネット上で、一般市民が誰でも方言の「単語」「言い回し・用例」「解説」「音声」などを投稿できる仕組みを構築した。 URL: http://www.sakata-hogen.com/database/ 市民からの方言収集も並行して進めており、データベースへの投稿を順次行っている。 ②酒田方言に関する出前講座、かるた大会開催 大平公会堂(平成25年6月18日開催) 参加者:10名 協力:地域包括支援センターひがし ケアハウスふるさと(平成25年7月5日開催) 参加者:約20名(内、学生7名) 協力:東北公益文科大学、社会福祉法人たちばな会 琢成コミュニティセンター(平成25年11月15日) 参加者:約40名 協力:地域包括支援センターなかまち
2	ロードクリーンボランティア酒田	市内小学校周辺道路の清掃活動	小学校周辺道路を生徒と一緒に清掃することで、環境美化意識を高める。今年度は、市内10校を清掃。	平成25年5月～11月まで、市内小学校の周辺道路の雑草取り、ごみ拾い。 夏休み中には小学生との協同作業を実施した。 平成25年5月19日～11月28日(計194日間)
3	振り込み詐欺ふせぎ隊	振り込み詐欺防止のための警戒啓発活動	年金支給日の毎月15日に市内のATMや金融機関周辺で、注意喚起の呼び掛けや啓発チラシ等を配布し、詐欺被害を未然に防止する。	参加者:隊員10名実施場所:ジャスコ酒田南店ATM周辺 ①平成25年6月14日 買い物や年金受領で訪れたお客にチラシ等を配布し、振り込み詐欺防止を呼びかける。 ②平成25年10月15日 救急絆創膏などを配布しての警戒、啓発活動。 ③平成25年12月13日 11:00～12:00、店の出入り口2カ所でチラシ各300～500枚を配布しての啓発活動を実施。
4	鶴渡川原人形伝承の会	鶴渡川原人形廃絶の危機と民藝運動—伝統と未来をつなぐ—	酒田の伝統文化を伝承していくため、市民向け講演会や親子による人形起こし体験活動を通して、地域の公益へとつなげていく。	実施期間:平成25年5月20日～9月30日 実施場所:鳥海山荘、本間美術館、浜田コミセン、鳥海高原家族旅行村 実施内容:鶴渡川原人形の展示・実演(色付け)・体験(人形起こし体験)・講演会(手仕事と民藝運動について)
5	酒田福祉住環境を考える会	高齢者・障がい者の住まいづくりガイドブック製作事業	自宅、地域で暮らし続けるための高齢者・障がい者向け住環境整備に関するガイドブック(A4判8頁2000部)の製作及び支援事業の実施。	ガイドブック検討会 場所:交流ひば(平成25年7月～26年2月) ガイドブック印刷(平成26年3月) 完成したガイドブックをテキストとした研修会を、行政や介護関係者から委託開催していく予定
6	NPO法人みなと研究会	子どもと市民で造る魚醤づくり講座	市民による魚醤づくりを通して、水産業の六次産業化を活性化し、どんしゃん、寒踏まつりに出店することでPRを図り、地産地消を進める。	①真鯛の魚醤造り出前講座 平成25年6月29日(参加者20人) 講師:日本魚醤文化研究会代表 杉山秀樹氏 ②第26回酒田日本海産物まつりに出店 平成26年1月26日～27日(試食者200人以上) ③寒踏の魚醤造り出前講座 平成26年2月11日(参加者40人) 講師:農林水産省6次産業化プランナー 岩垣弘氏 ④はたはたの魚醤造り出前講座 平成26年3月2日(参加者40人) 講師:日本魚醤文化研究会代表 杉山秀樹氏 水産有限会社こあみ社長 高橋精一氏
7	NPO法人ひらた里山の会	里山観光開発調査整備事業	経ヶ龍山の野山観察トレッキング、悠々の社周辺マップ・周辺案内看板を作成し、地域資源を活用した里山の良さを通して地域振興を促進する。	①経ヶ龍山 秋の野山植生観察トレッキング ・日時 平成25年11月9日(土) ・場所 旧平田町 経ヶ龍山～十二滝 ・講師 矢口末吉 ・参加者 会員、一般参加者 計43名 ②悠々の社周辺マップ作成 ・時期 平成25年12月 ・内容 悠々の社周辺マップの印刷 ・印刷先 3,000部 ・配布先 酒田市・スポーツ店・各団体 ※合計1,800部配布 ③悠々の社周辺 案内看板作成 ・内容 悠々の社周辺の案内看板 ・設置数 1基(温泉施設アイアイひらた駐車場) ・設置日 平成25年12月9日～12月20日 ・参加者 レジタス、旭工芸、ミナモト電気、会員3名
8	It's show night実行委員会	It's show night 2013 ～笑顔溢れる空間を未来の庄内のため～	北港緑地公園で音楽のステージをメインに、自然、食材、人との繋がりの三本柱で、1,000人規模のイベントを実施し、市の活性化に寄与する。	It's show night 2013 ～笑顔溢れる空間を未来の庄内のため～ 実施日:平成25年8月24日 参加人数:601名(中学生以下含まず) 出演アーティスト数:市内 6組、市街 6組 飲食店及び物販数:市内 7店、市外 3店 開催時間:13:00～21:00

No.	団体名	事業名	事業目的・概要等	事業実施内容
9	鳥海やわたインタープリター協会	鳥海高原「ふれあい」自然学校	東日本で被災した石巻市の児童を鳥海高原旅行村に招待し、鳥海山のフィールドで遊び、自然を満喫してもらい、酒田での思い出を絆につなげる。	石巻市内の小学校7校(向陽小学校、鹿妻小学校、住吉小学校、須江小学校、万石浦小学校、湊小学校、門脇小学校)の4年生から6年生の男女生徒28人を3泊4日の日程で酒田市家族旅行村に招待し、鳥海山麓の自然を満喫すると共に、様々な思い出と「絆」作りを行った。 (平成25年8月5日～8月8日) 子どもたちは学校が違うもののすぐに打ち解け、玉塵の滝散策、木工クラフト、ネイチャーゲーム、ミニ登山、川遊びなどに歓声をあげて興じ、短いながらも充実した夏を満喫していた。 後援団体: 酒田市、酒田市教育委員会、酒田市社会福祉協議会 協力団体: 鳥海やわた観光(株)、山形庄内ネイチャーゲームの会、希少動植物調査会 緑の玉手箱、猛禽類保護センター活用協議会、イヌワシの森倶楽部、日向荒瀬漁業協同組合 他 ボランティア動員状況: 動員累計 153名
10	つながりプロジェクト	地域の心を繋げる事業	子ども寺子屋を開設し、公益大の学生メンバーと地域住民とが清掃活動や行事を通して地域とのつながりを築いていく。	子ども寺子屋事業 夏～秋(平成25年5月31日～10月11日)は毎週金曜日午後15時30分～17時に実施 秋～春(平成25年10月12日～26年3月31日)は毎週土曜日午前10時～11時30分に実施 (毎回1人～10人参加) 主に勉強と遊び(トランプ、オセロ、鬼ごっこ、サッカー等)による交流を行った
11	庄内傘福研究会	酒田傘福修復事業	傘福の修理・修復と、これまでに調査研究した事を冊子にまとめ、「酒田の古傘福」として出版し、傘福の伝統を広く市内外に伝える。	①天満神社の古い傘福を修理・復元(平成25年6月～12月) ②傘福製作技術向上と吊るし飾り勉強の研修・講習会 講習会・研修会 あいおい工藤美術館、交流ひろば、文化センター、清亀園(平成25年6月～平成26年3月) 傘福の調査研修会 村山市、銚川村(平成25年6月23日) ③傘福の冊子「庄内の傘福を訪ねて」発行。300部(平成25年9月～12月)
12	酒田湊カヤックツーリング実行委員会	酒田の魅力発見！ みなとカヤックツーリング 酒田湊カヤックツーリング写真展	新井田川をカヤックでツーリング(登り)し、海や港、地域の風景を体感してもらうことで「湊町さかた」を市民に親しんでもらう。	①ツーリング 実施日:平成25年7月27日(土) 実施場所:酒田港～新井田川河口部 参加人数:25名 艇数:20艇 10時半より酒田港第一船溜まりより出発。酒田港内をツーリング、新井田川河口部へ。山居倉庫前で記念撮影、ゴールまで戻る。その後、参加者の方々との交流会、海鮮バーベキューを開催。 ②酒田湊カヤックツーリング写真展 実施日:平成25年8月30日～9月9日 実施場所:さかた街なかPR館 さかた街なかPR館にて、酒田湊カヤックツーリング写真展を開催。同時に酒田の港パネル・資料展も開催。
13	NPO法人 いぶき	みんなの居場所 いぶきの家	空き家を活用し、地域の方々が居場所のスタッフとなって、放課後の子どもたちを見守り、地域の絆づくりのための交流事業を展開する。	地域内の空き家を利用し、「いぶきの家」として開放 時期:平成25年6月1日～26年3月7日 内容:地域内の空き家を利用して、平日の放課後、長期学校休業中の児童の見守り及び高齢者との交流会(料理教室等)を実施。 高齢者と子どもたちで畑づくりを行い、地域の方々と食する交流会を実施。(12月22日) 場所:地域の空き家(いぶきの家)及び一條コミセン 対象:小学生～高齢者
14	NPO法人 いぶき	実践型地域ささえあい研修事業	課題を抱えた地域に向き、身近な地域のささえあいについて考えるきっかけとなるイベント・実践型の研修会を実施する。	地域ささえあい研修会 1回目:平成25年11月10日 ひらたタウンセンター 講演及びパネルディスカッション・そば打ち体験で交流(助言者:さわやか福祉財団) 地域住民及び各団体35名参加 2回目:平成26年1月9日 ひらたタウンセンター 勉強会及び意見交換会 地域住民及び各団体20名参加